

## 28 国道41号の現道区間の権限移譲に伴う修繕等について

本市では、管理する土木構造物の安全性に十分留意しつつ、少子高齢化や人口減少、環境問題等といった社会情勢のなかで、時代の要請に合った、持続可能な社会資本の実現を目指しており、増大する社会資本の維持管理費を抑制することは、極めて重要な本市の課題です。

猪谷<sup>いおりだに</sup>榆原<sup>にれはら</sup>道路の庵谷～榆原間の供用開始（平成22年11月）に伴い、国道41号と国道360号の併用となっている現道区間は、本市に権限移譲されることになっています。しかしながら、当該区間は、急峻な地形であるため、洞門、橋梁、擁壁等が多数設置されており、その老朽化も進んでいます。また、雨量規制区間が含まれているため、本市において雨量規制を実施していく必要があります。

つきましては、当該区間の権限移譲後の維持管理負担の軽減及び、円滑な権限移譲のため、**構造物の修繕や、雨量規制の実施に必要な支援など**について格段の配慮をお願いします。

### 一般国道41号（庵谷～榆原）

- ・洞門、橋梁、擁壁などの修繕及び、防災・耐震対策
- ・側溝、舗装の修繕
- ・道路附属物（欄干、防護柵、照明など）の整備及び、点検・修繕
- ・消雪設備の整備
- ・雨量規制の実施及び除雪体制の構築に必要な支援



国道41号現道区間（庵谷～榆原）の洞門



老朽化した構造物（橋梁・洞門）